

クロスチェックを行う者が持つべき資格(比較)

- クロスチェックを行う者が持つべき資格は、発注者が決めることであるが、①ISO 9001を使った品質マネジメントシステム認証、②ISO/IEC 17025 を使った試験所認定及び③拡張された特定計量証明事業認定が候補となる。
- 各々を比較すると、①業務遂行のマネジメントの確認についてはすべて可、②技術力に注目するのであれば、ISO/IEC 17025 を使った又は拡張された特定計量証明事業が妥当、③計量証明事業の区分に対応するには拡張された特定計量証明事業が妥当。と考えられる。

	ISO9001品質マネジメントシステム	ISO/IEC 17025 試験所認定制度	特定計量証明事業を拡張した認定制度
認定等審査で品質マネジメントの確認	○	○	○
認定等審査で試験の技術力の確認	× (ただし、品質確保の観点で審査)	○ (認定分野の分類は、登録区分と必ずしも一致しない)	◎
利用容易性	◎ (認証された事業者は比較的多い)	○ (認定された事業者はあまり多くない)	△ (法改正必要)

※ 計量証明事業範囲を、認定・認証の対象に含む場合